

輸出水産物トレーサビリティ 意見交換会



参加
無料

国産水産物の輸出を拡大する条件の1つとして、輸出先国で食品事故が発生したときに、迅速な原因究明と商品回収を行えるよう、トレーサビリティシステムの整備が必要です。また輸出先国によっては、輸出証明書の提出が求められますが、トレーサビリティがなければ、原産地等の正しい情報が確認できず、証明書発行が困難になります。

意見交換会のご案内

平成27年度の水産庁委託事業「履歴情報システム構築事業」では、輸出水産物のサプライチェーンの事業者が取り組むべき事項を「基本構想」にまとめ、トレーサビリティに関わるデータ共有を効率化するための「情報管理システム」を検討してきました。

本事業は3か年計画で実施されますが、初年度の完了を期に、関連事業者の皆様をお招きして中間取りまとめ案をご報告し、今後の事業のあり方について意見交換を行います。

【開催要領】

日時：平成28年 3月10日（木）

13：30～15：00

場所：かでる 2・7 550号室

対象 ・輸出水産物の養殖・漁獲・加工・流通・輸出に関わっている事業者（または、今後取り組もうとしている事業者）

・上記の事業者を支援する立場の方（行政、検査機関など）

定員：20名

※定員を超えた場合、お断りさせていただくことや、1団体あたりの申込人数を制限させていただく場合がございます。ご了承ください。

申込締切：3月7日（月）まで

【プログラム】

第1部 事業の説明

- ・事業の背景・目的
- ・諸外国における水産物トレーサビリティについての規制と対応状況の紹介
- ・事業の成果の説明
- ・国内の事業者の取り組み状況とこれからの課題

第2部 意見交換

- ・成果品についての質疑・応答
- ・これからの意見交換

お申込方法

◆WEBによるお申込み

下記のHPに、必要事項をご入力ください。

https://ssl.alpha-prm.jp/fmric.or.jp/trace/fishex_sapporo.htm

◆FAXによるお申込み

裏面の申込書に必要事項を記入の上、以下のFAX番号まで送信してください。

FAX番号：03-5567-1960

会場までのアクセス

会場：かでの2.7 550号室

所在：〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル

電話番号：011-204-5100

◆電車でお越しの場合

- ・JR札幌駅南口より徒歩13分

◆お車でお越しの場合

- ・地下駐車場をご利用下さい
- ・駐車料金：300円（最初の1時間まで）
1時間以降は、30分ごとに150円



申込用紙

申込締切：平成28年3月7日（月）

申込書送信先：（一社）食品需給研究センター 調査研究部 山本 行

FAX： 03-5567-1960 (TEL：03-5567-1991)

※下記URLの入力フォームからお申込みいただくこともできます。

https://ssl.alpha-prm.jp/fmric.or.jp/trace/fishex_sapporo.htm

輸出水産物トレーサビリティ意見交換会 参加申込書

| | | |
|------------------------------|----------|---|
| 氏名（代表者） | （ふりがな： ） | |
| 参加申込人数 ※代表者を含めた人数をご記入ください | 合計 | 名 |
| 会社名・部署・役職 | | |
| TEL / FAX | | |
| E-mail | | |

※ご連絡いただいた個人情報、本意見交換会の運営以外には使用いたしません。

お問い合わせ先

一般社団法人 食品需給研究センター 担当：酒井、志賀、山本

〒114-0024 東京都北区西ヶ原3-1-12

TEL：03-5567-1991（代表） FAX：03-5567-1960

URL：<http://www.fmric.or.jp/>

FMRIC
Food Marketing Research & Information Center
一般社団法人 食品需給研究センター